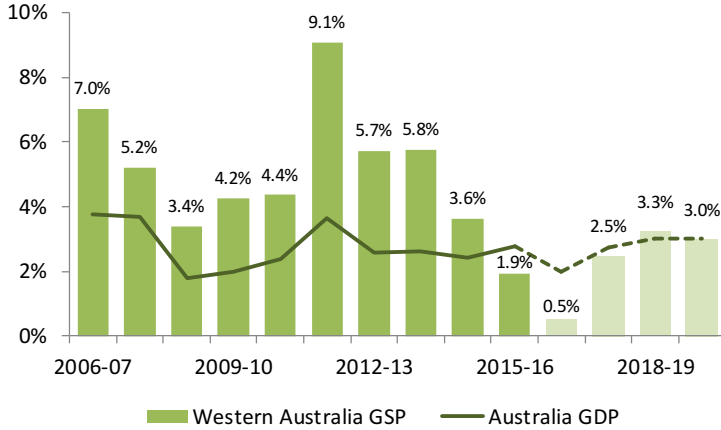




州の経済

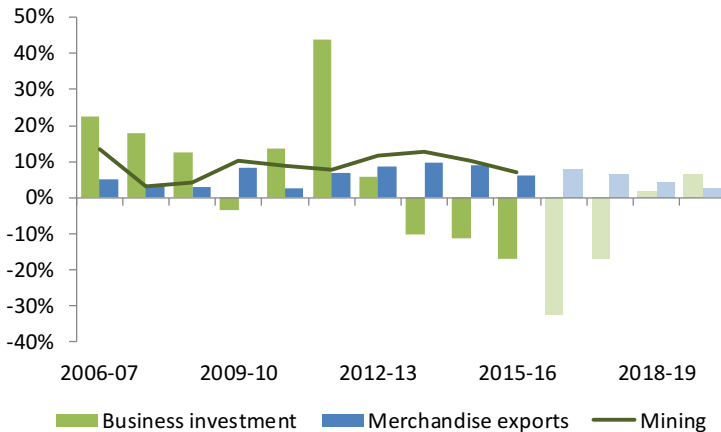
実質州総生産(GSP) (%推移)



Source: ABS 5220.0 State Accounts and 5204.0 National Accounts; WA 2016-17 Pre-election Projections Statement; and Australian 2016-17 Mid-Year Economic and Fiscal Outlook.

- 2015-16年の西豪州の州総生産(GSP)はオーストラリアの国内総生産(GDP)の15%を占める2400億ドルとなった。
- 一人当たりの州総生産(GSP)は92,056ドルとなり国民総生産69,134ドルを33%上回るものとなった。
- 2015-16年の実質GSPは1.9%上昇し、過去10年間の平均成長率5.0%を下回った。
- 西豪州財務省の選挙前予測報告では、2016-17年のGSP実質成長は0.5%になると見込まれている。
- 2015-16年の連邦のGDP実質成長は2.8%増加となり、連邦政府の中間財務予測報告は2016-17年2.0%の成長と見込んでいる。

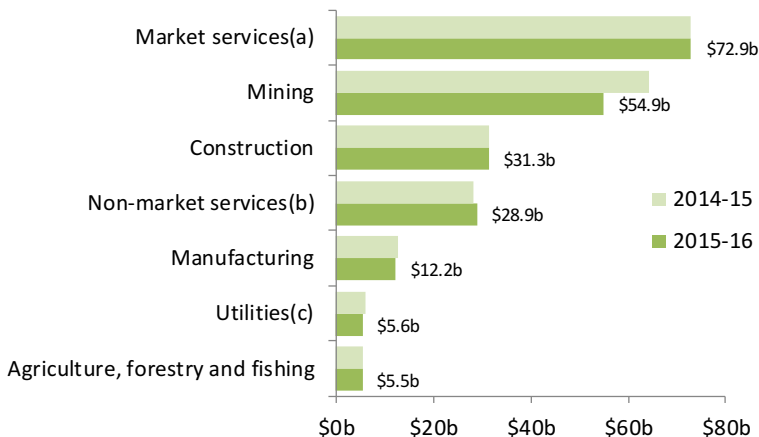
実質GSPにおける支出(%推移)



Source: ABS 5220.0 State Accounts; 5206.0 Quarterly National Accounts; and 5302.0 Balance of Payments; and WA 2016-17 Pre-election Projections Statement.

- 2015-16年の製品輸出は6%と実質GSP成長に大きく貢献し、過去10年の平均成長6%を上回るものとなった。
- 2014-15年の実質企業投資は17%の減少となり、対する過去10年平均は6%の成長であった。
- 西豪州財務省の選挙前予測報告では2016-17年、実質製品輸出は8%の増加、企業投資は32.5%の減少と見込んでいる。
- 2015-16年、鉱業は7%増加、実質GSPの成長にもっとも大きな貢献となった。

業種(名目粗付加価値)

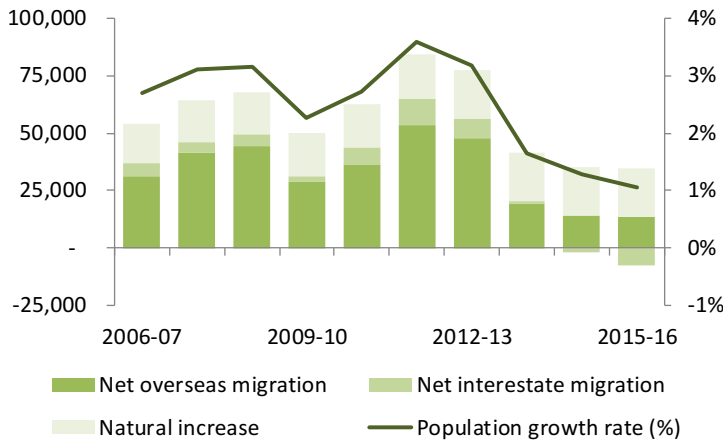


(a) Wholesale trade; retail trade; accommodation and food; transport, postal and warehousing; information, media and telecommunications; finance and insurance; rental, hiring and real estate; professional, scientific and technical; administrative and support; arts and recreation; and other services. (b) Public administration and safety; health care and social assistance; and education and training. (c) Electricity, gas, water and waste services.  
Source: ABS 5220.0 State Accounts.

- 2015-16年、鉱業は西豪州GSPの23%を占め、オーストラリア鉱業の粗付加価値の55%となった。
- 2015-16年、鉱業は出来高7%の増加にもかかわらず、粗付加価値は15%減少の549億ドルとなった。
- 2015-16年、建設業は粗付加価値が1%減少の313億ドル、出来高は3%の減少となった。
- 2015-16年、農林水産業の粗付加価値は0.1%減少の55億ドルとなり、出来高においては4%の減少となった。



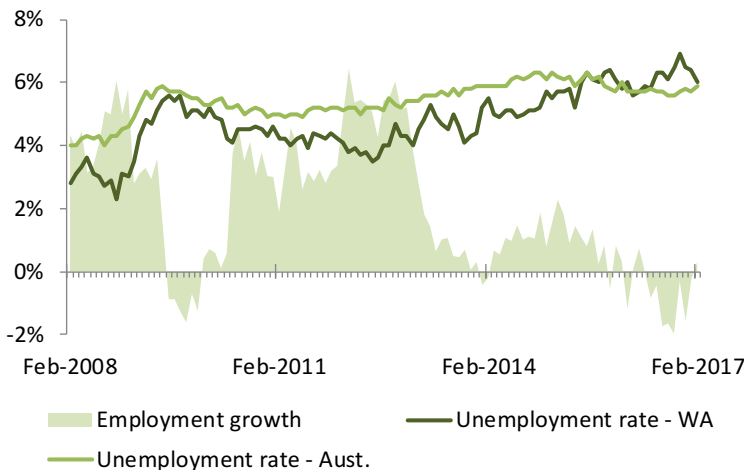
人口成長率



Note – Annual populations are population estimates in either June (financial year) or December (calendar year) quarters.  
Source: ABS 3101.0 Australian Demographic Statistics.

- 2016年9月四半期の西豪州の人口は262万人、連邦人口の11%となった。
- WA Tomorrow(2015)によると、2026年までに人口は327万人になると見込まれている。
- 2015-16年の人口増加は1.0%(27,137)過去10年の成長率2.5%を下回った。
- 2015-16年の人口の主な増減は自然増加(21,200)海外からの移民(13,640増加)、他州間の移民(7,703減少)となった。
- 西豪州財務省選挙前予測報告では2016-17年の人口増加は年間平均1.2%と見込んでいる。

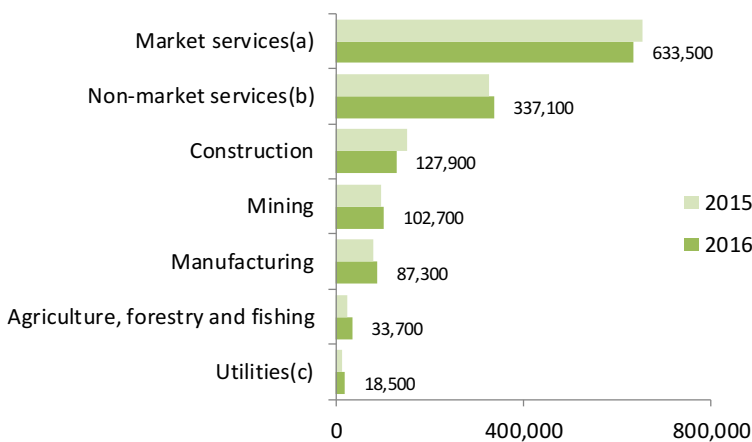
労働市場



Source: ABS 6202.0 Monthly Labour Force.

- 2017年2月の西豪州の雇用は5,500人減少の134万人となった。
- 2017年2月まで年を通して雇用は0.3%(4,100人)増加し、対する連邦の雇用成長率は1%(104,600)となった。
- 2017年2月の失業率は6.0%、先月の6.4%を下回ったが前年比では同等となった。
- 2017年2月のオーストラリアの失業率は5.7%であった。
- 2016-17年、西豪州財務省の選挙前予測報告では、雇用の年間平均は1.5%減少し失業率は6.5%平均になると見込まれる。

産業別雇用数



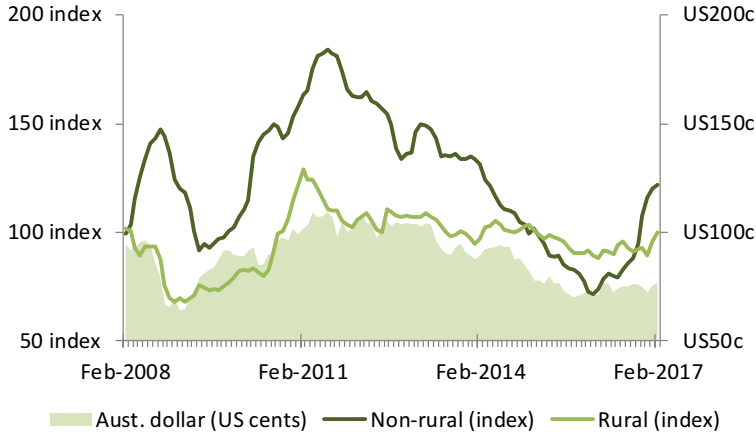
(a) Wholesale trade; retail trade; accommodation and food; transport, postal and warehousing; information, media and telecommunications; finance and insurance; rental, hiring and real estate; professional, scientific and technical; administrative and support; arts and recreation; and other services. (b) Public administration and safety; health care and social assistance; and education and training. (c) Electricity, gas, water and waste services.  
Source: ABS 6291.0.55.003 Quarterly Labour Force.

- 2016年、西豪州の全体雇用はマーケットサービス産業(47%)、非市場産業(25%)、建設業(10%)、鉱業(8%)、製造業(7%)、農林水産業(3%)、ユーティリティー(1%)となった。
- 2016年雇用が増加した産業は非市場産業(10,200人3%増)、農林水産業(8,800人35%増)、製造業(8,800人11%増)、鉱業(5,800人、6%増)、ユーティリティー(5,200人、39%増)となった。
- 2016年雇用が減少した産業は、建設業(22,900人、15%減)と、マーケットサービス(19,400、3%減)となった。



投資

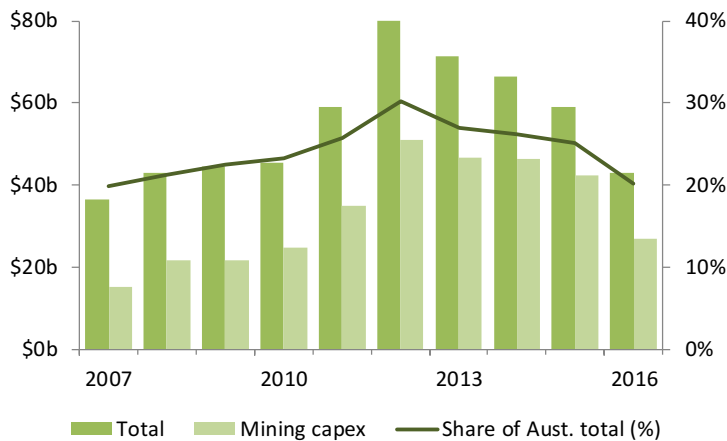
コモディティ価格と為替



Note – Monthly index of commodity prices for Australia, Special Drawing Rights, 2014-15 = 100.  
Source: Reserve Bank of Australia, Statistical Tables.

- 2017年2月のオーストラリア準備銀行(RBA)の非農業製品価格の月間指数は1%上昇した。2016年の年間指数は2%の下落となった。(2015-16年21%減)
- 2017年2月RBAの農業製品価格の月間指数は4%上昇、また年間指数は4%下落した。(2015-16年は9%下落)
- 2017年2月の豪ドルの月間平均為替レートは5%上昇のUS76.9セント。年間平均は0.4%下落のUS74.3セントとなり(2015-16年は12%下落US72.7セント)、2016-17年の西豪州財務省選挙前予測報告US75.3と見込まれる。

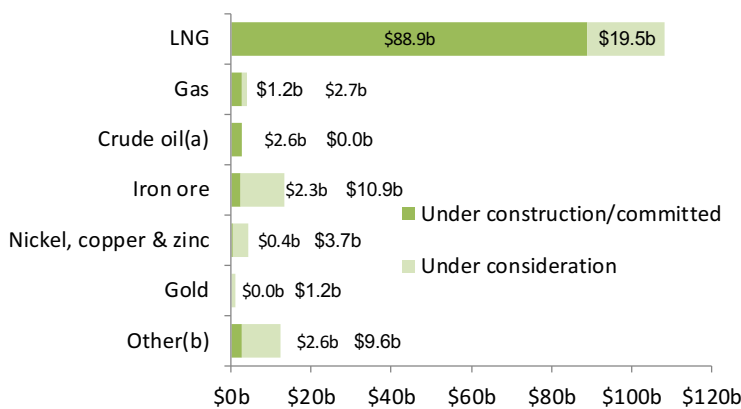
企業投資



Source: ABS 5220.0 State Accounts; 5206.0 Quarterly National Accounts; and 5625.0 Private New Capital Expenditure.

- 2015-16年、企業投資は西豪州のGSPに22%の貢献となった。
- 2016年、西豪州は連邦の企業投資全体のシェア20%を占めた。(2015-16年は24%)
- 2016年の名目企業投資は27%減少の430億ドルとなった。また2016年12月四半期には3.0%上昇の97億ドルとなった。
- 2016年の鉱業新規資本支出は27%減少の269億ドルであった。鉱業は西オーストラリアの新規民間資本支出の80%を占め、オーストラリアの鉱業投資の63%を占めた。
- 2016年12月四半期の鉱業新規資本支出は5%増加の62億ドルであった。
- チーフエコノミストオフィスによると2016年10月、西豪州はオーストラリア全体の建設中または建設確定の資源プロジェクトの価格の70%を占めた。
- 2016年9月、969億ドルの建設中または確定済みの主要資源プロジェクトがあり、また461億円の検討中のプロジェクトがある。
- 889億ドルのLNGプロジェクトが建設中・確定済み、195億ドルが検討中である。
- 23億ドルの鉄鉱石プロジェクトが建設中または確定済みであり、109億ドルの検討中プロジェクトがある。

主要資源プロジェクトへの投資: 2016年9月



(a) Includes condensate. (b) Includes other minerals and petroleum commodities and minerals and petroleum infrastructure.  
Source: WA Department of Mines and Petroleum, Resource Data Files.



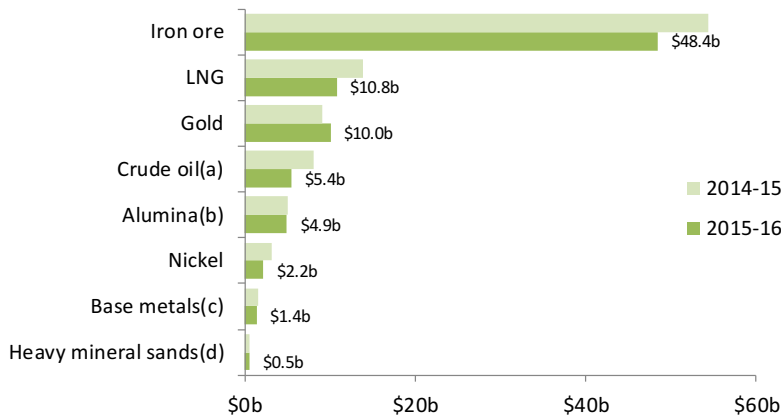
コモディティー生産

鉱物石油生産における西豪州のシェア: 2015

	Unit	World % share	Aust. % share	WA	Australia	World
Iron ore	million tonnes	37	99	741	751	2,030
Garnet	'000 tonnes	17	98	283	290	1,660
Zircon	'000 tonnes	14	39	195	500	1,410
Alumina	million tonnes	12	34	14	41	115
Diamonds	million carats	10	100	13	13	125
Rutile	'000 tonnes	8	28	40	144	480
LNG	million tonnes	8	69	20	29	245
Illmenite	'000 tonnes	8	62	449	720	5,610
Nickel	'000 tonnes	7	100	174	174	2,530
Gold	tonnes	6	68	193	283	3,000

Source: WA Department of Mines and Petroleum, Resource Data Files; and International Group of Liquefied Natural Gas Importers, The LNG Market 2015.

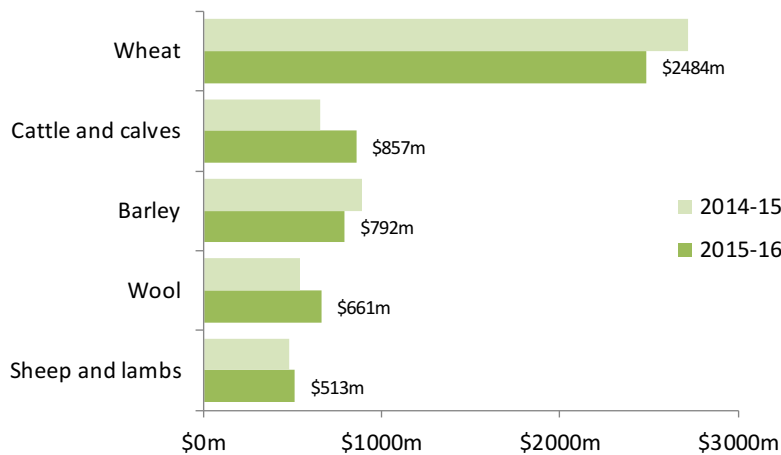
主な鉱業と石油売上高



(a) Includes condensate. (b) Includes bauxite. (c) Includes copper, lead and zinc. (d) Includes garnet, illmenite, leucosene, zircon and rutile.  
Source: WA Department of Mines and Petroleum, Resource Data Files.

- 2015-16 年、鉱物と石油は西豪州の製品輸出の 92% (916 億ドル) を占めた。
- 2015 年、西豪州の鉱物と石油売上高は 12% 減少の 879 億ドルとなった。
- 2015-16 年、州の鉱物石油売上高における鉄鉱石の割合は 55% (484 億ドル)、LNG は 12% (108 億ドル)、金は 11% (100 億ドル)、原油とコンデンサート (6% / 54 億ドル)、アルミニウム (6% / 49 億ドル)、ニッケル (2% / 22 億ドル)、ベースメタル (2% / 14 億ドル)、ヘビーミネラルサンド (1% / 5 億 3900 万ドル) となった。

主な農業生産



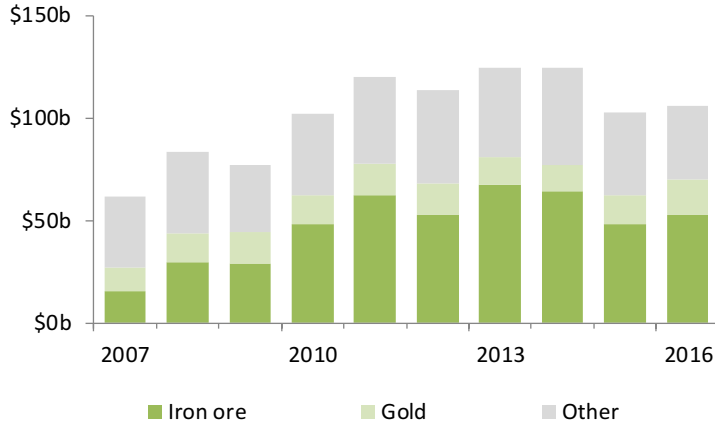
<sup>1</sup> Includes wheat, barley, oats, sorghum, cattle and calves, sheep and lambs, poultry, pigs, wool and milk only. Excludes canola and other items.  
Source: ABS 7501.0 Value of Principal Agricultural Commodities Produced and 7503.0 Value of Agricultural Commodities Produced.

- 2015-16 年、西豪州の主要農業コモディティー生産は 0.03% 増加の 60 億ドルとなった。
- 2015-16 年の生産増加項目は地区牛と講師 (31% / \$2 億 200 万増加)、ウール (22% / \$1 億 2000 万増加)、羊とラム (7% / \$3400 万増加) となった。
- 2015-16 年の生産減少項目としては、小麦 (9% / \$2 億 3200 万減少) と大麦 (11% / \$9800 万) となった。



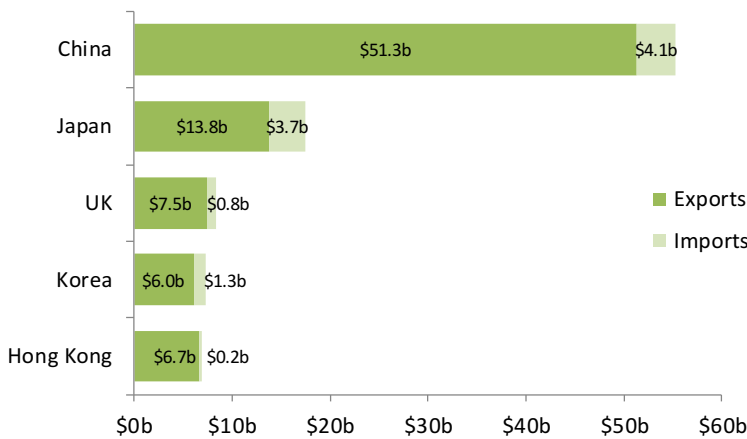
輸出

製品輸出



Source: ABS 5368.0 International Trade in Goods and Services; 5220.0 State Accounts; and 5206.0 Quarterly National Accounts.

主な貿易相手国: 2016



Source: ABS 5368.0 International Trade in Goods and Services.

- 2015-16 年の製品・サービス輸出は西豪州のGSPの46%を占めた。サービス輸出はGSPの3%、対する製品輸出は43%を占めた。
- 2016年の製品輸出価格は3%上昇し1059億ドルとなった。
- 2016年の製品輸出の主な製品は鉄鉱石(50%)、金(17%)となった。その他の主な輸出は金額としての統計はまだとれていないものの、石油(LN、原油とコンデンサートとLPG)、アルミナ、ベースメタル、ニッケルとなった。

- 2016年、西豪州はオーストラリアの製品輸出の41%を占め(2015-16年は41%)となり、イギリス向け(74%)、香港(67%)、中国向け(64%)、日本向け(39%)、韓国向け(35%)など大幅な輸出シェアを含むものとなった。
- 2016年、中国は州にとって最も大きな輸出市場となり(\$513/48%)、ついで日本(\$138億ドル/13%)となった。
- 2016年の西豪州の輸出は中国向け(6%/\$28億)増加となったが、日本へ対しては(17%/\$28億)減少となった。
- 2016年12月四半期、西豪州中国向け輸出は23.5%増加の\$156億、日本向けは7.5%増加\$40億と、増加した。
- 2016年、中国は西豪州の最大の輸入元となり(\$41億/13%)ついで日本(\$37億/12%)となった。

主な鉱物と石油輸出市場: 2015-16

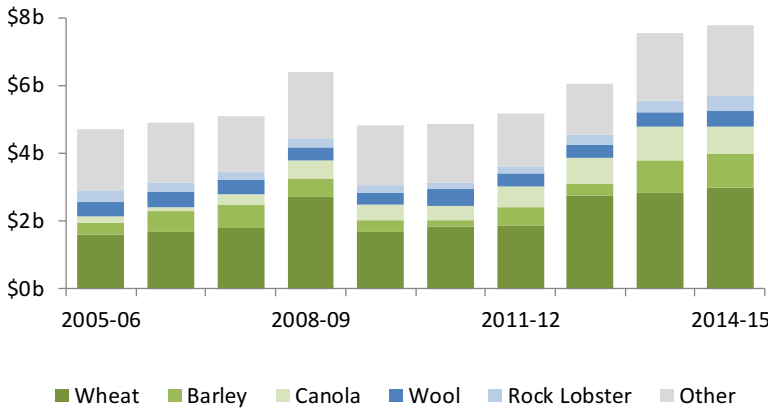
Iron ore	\$million	%	Gold	\$million	%	Petroleum <sup>1</sup>	\$million	%
China	40,304	81	Hong Kong	5,408	35	Japan	8,425	58
Japan	4,760	10	UK	3,924	25	China	2,052	14
Korea	2,956	6	China	3,537	23	Korea	1,554	11
Taiwan	1,161	2	Singapore	1,189	8	Singapore	595	4
Other	290	1	Other	1,610	10	Other	1,887	13
Total	49,471	100	Total	15,669	100	Total	14,513	100
Alumina	\$million	%	Base metals <sup>2</sup>	\$million	%	Nickel	\$million	%
UAE	977	21	Korea	795	28	Malaysia	821	41
China	645	14	China	756	26	Singapore	272	14
Bahrain	525	11	Philippines	468	16	China	260	13
South Africa	442	10	Japan	356	12	Japan	137	7
Other	1,982	43	Other	516	18	Other	498	25
Total	4,572	100	Total	2,891	100	Total	1,988	100

<sup>1</sup> Includes LNG, crude oil and condensate and LPG. <sup>2</sup> Includes copper, lead and zinc.

Source: WA Department of Mines and Petroleum, Resource Data Files; and DSD estimates based on ABS 5368.0 International Trade in Goods and Services.



農業と食品輸出<sup>1</sup>



- 2014-15 年の西豪州の農業と食品輸出は 3%上昇の 78 億ドルとなり、小麦 (38%)、大麦 (13%)、菜種 (10%)、ウール (6%) とロックロブスター (6%)を含むものであった。
- 2014-15 年の小麦輸出は 6%上昇の 30 億ドルとなり、過去 10 年以上の 6%の年間平均成長に沿うものとなった。
- 2014-15 年主な農業食品輸出市場は中国 (22%)、インドネシア(14%)、Vietnam (9%)、日本(9%)、韓国(6%)となった。
- 2014-15 年の農業食品の中国への輸出は 23.5%上昇し\$17 億となった。

<sup>1</sup> Agriculture, forestry and fishing; natural and cultured pearls; and food and beverage manufactured products. Source: ABS; Department of Agriculture and Food Western Australia; and Department of State Development.

主要農業食品輸出市場: 2014-15

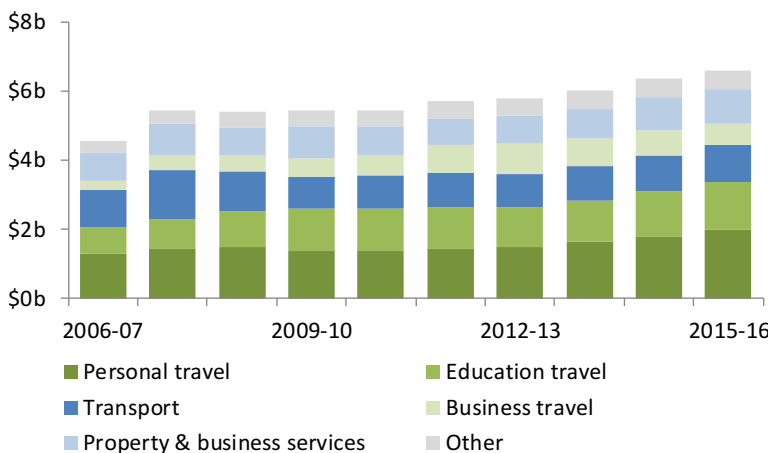
Cereals <sup>1</sup>			Pulses/oilseeds <sup>2</sup>			Fisheries <sup>3</sup>		
	\$million	%		\$million	%		\$million	%
Indonesia	975	22	China	208	22	Vietnam	428	75
China	945	22	Belgium	143	15	Hong Kong	77	13
Japan	476	11	Japan	142	15	Japan	23	4
Korea	409	9	UAE	107	11	USA	20	3
Other	1,586	36	Other	363	38	Other	22	4
Total	4,391	100	Total	963	100	Total	570	100

Sheep <sup>4</sup>			Wool			Cattle <sup>5</sup>		
	\$million	%		\$million	%		\$million	%
China	72	14	China	416	87	Indonesia	88	21
Kuwait	58	11	India	33	7	Israel	54	13
UAE	57	11	Czech Republic	17	4	Japan	36	8
Jordan	48	9	Italy	4	1	Vietnam	36	8
Other	287	55	Other	7	2	Other	215	50
Total	522	100	Total	477	100	Total	430	100

<sup>1</sup> Wheat, barley oats and other cereal grains and products. <sup>2</sup> Canola, lupins and other oilseeds and pulses. <sup>3</sup> Rock lobster, pearls, prawns, abalone, finfish and other marine products. <sup>4</sup> Lamb, mutton and live sheep. <sup>5</sup> Live cattle and beef. Source: ABS and Department of Agriculture and Food Western Australia.

サービス輸出



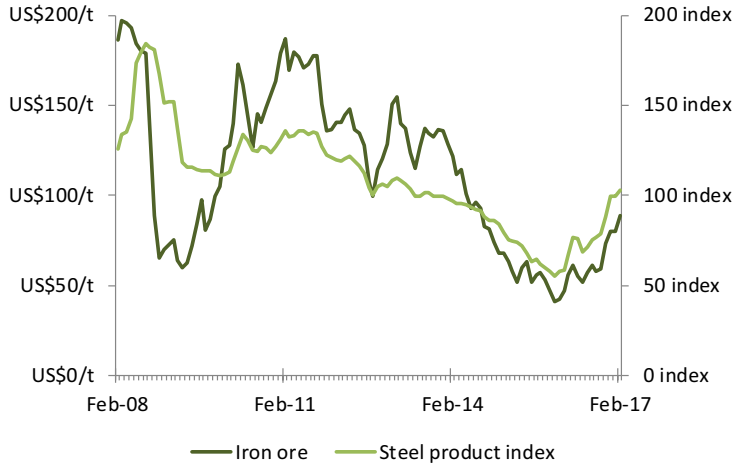
- 2015-16 年、西豪州はオーストラリアのサービス輸出の 10%を占めた。(2015 年は 10%)
- 2015 年、西豪州のサービス輸出は 4%増加の 66 億ドルとなり過去 10 年の年間平均成長率 5%を下回るものとなった。
- 2015-16 年、州のサービス輸出は、個人旅行 (30%)、教育渡航(21%)、運輸 (16%)、プロパティと企業サービス (15%)、企業渡航 (10%)となった。
- 2015-16 年の州のサービス輸出の成長は主に個人旅行(10%増加)、教育渡航 (8%増加)となった。企業渡航は 14%減少となった。

Source: ABS 5368.0.55.003 International Trade in Services by State.



鉄鉱石

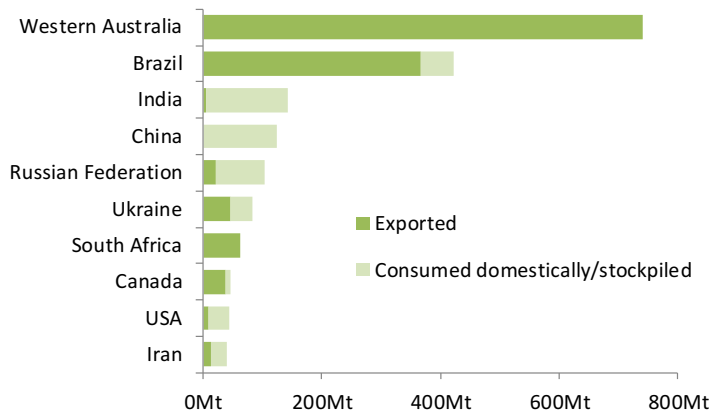
鉄鉱石<sup>1</sup>とスチール製品<sup>2</sup>価格



<sup>1</sup> Monthly average China spot prices in nominal US dollars (cost and freight). <sup>2</sup> Monthly average China steel product price index. Source: World Bank, Commodity Markets, Monthly Price Data; and CEIC, China Premium Database.

- 鉄鉱石とスチールの価格は、スチールを生産する半分ほどの割合を鉄鉱石が占めるため密接な関わりをもつ。1 トンの粗鋼を生産するのに、約 1.4 トンの鉄鉱石が必要とされる。
- 2017 年 2 月、鉄鉱石の月間平均価格は変わらず US\$89.0/トンとなった。2016 年の年間平均価格は 5%上昇の US\$58.4 となった。(2015-16 年は 28%減少の US\$51.6/トン)
- 2017 年 2 月のスチール製品の月間の平均価格は以前変わりなく、2016 年の年間平均価格は 4%上昇した。(2015-16 年は 21%減少)

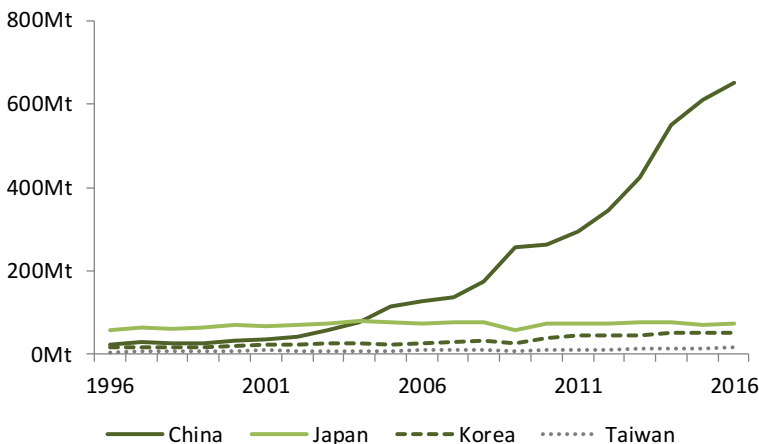
主な貿易相手国: 2016



Source: United Nations Conference on Trade and Development, The Iron Ore Market 2015; and WA Department of Mines and Petroleum, Resource Data Files.

- 西豪州は世界で最も有力な鉄鉱石生産地であり、世界生産の 37%、海上輸出の 52%を占めている。
- 2016 年西豪州は原油生産の 29%を占めた。
- 2015-16 年、西豪州は 630 億トンの鉄鉱石埋蔵がみこまれ、この量は現行の生産量を 76 年維持する量とされている。

主な鉄鉱石輸出市場

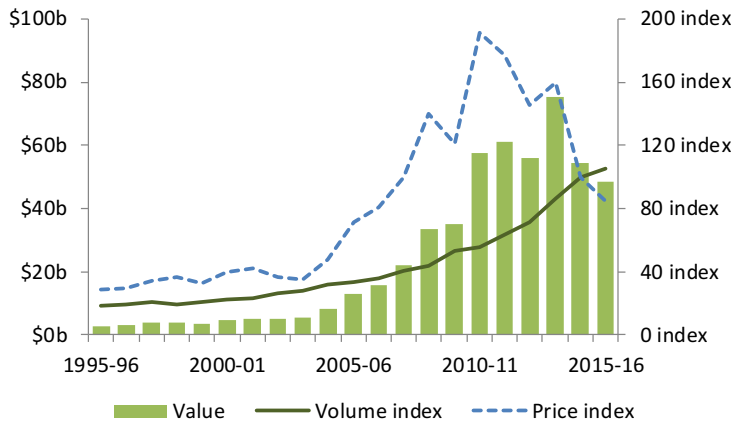


Source: ABS 5368.0 International Trade in Goods and Services.

- 2016 年、西豪州は鉄鉱石輸入において中国 (63% /6 億 5200 万トン)、日本 (55%/7300 万トン)、韓国(70%/5100 万トン)など各国の半分以上のシェアをしめた。2016 年台湾については今後アップデートの予定。
- 2016 年中国は西豪州の鉄鉱石輸出の 82%以上を占め、ついで日本(9%)、韓国 (6%)、台湾(2%)となった。
- 2016 年、西豪州の中国への鉄鉱石輸出は 6%上昇の 6 億 5200 万トン、過去 10 年平均の 18%の成長率を下回るものとなった。
- 2016 年、州からの鉄鉱石輸出は日本向け (3% /7300 万トン増)、台湾向け(12% /1700 万トン増)増加したが、韓国向けは (1%/5100 万トン減)減少となった。



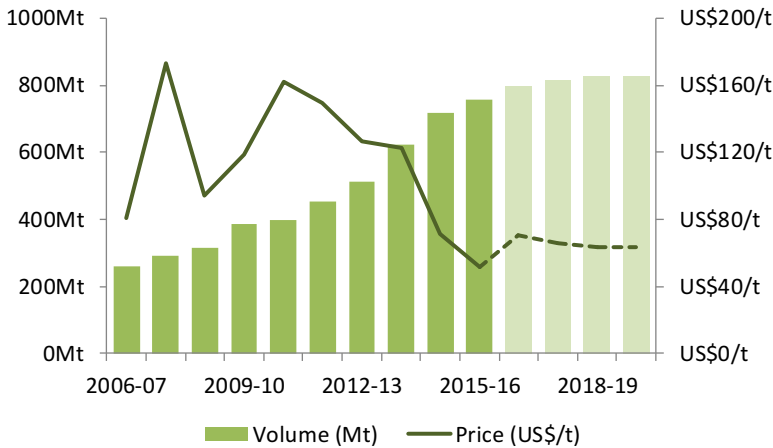
鉄鉱石売上高



Note – Base year of index is 2014-15.  
Source: WA Department of Mines and Petroleum, Resource Data Files.

- 2015-16年、西豪州の鉄鉱石売上高は11%下落の484億ドルとなり、これに対して過去10年の平均年間成長率は14%となった。
- 2015-16年の鉄鉱石売上量は5%増加の7億5700万ドルとなり、過去10年の平均年間成長率12%を下回るものとなった。
- 2015-16年の鉄鉱石売上高の年間平均価格は15%下落のA\$64.0/トンとなった。

鉄鉱石販売と価格の見通し



Source: WA Department of Mines and Petroleum, Resource Data Files; World Bank Commodity Markets, Monthly Price Data; and WA 2016-17 Pre-election Projections Statement.

- 西豪州財務省選挙前予測報告では州の鉄鉱石売上は2019-20年までに8億3000万トンに増加すると見込まれる。
- CITIC パシフィックのシノアイロン(28mtpa)ハンコックプロスペクティングのロイヒル(55mtpa)、これらのプロジェクトは生産を増加する。
- リオティントはヤンデクーギナ/オックスボー、ウェストアンジェラズ、スタジオシルバークラスとナムルディ鉱山(40mtpa)の開発をしており2021年までにクーダイドリ鉱山(40mtpa)の開発により新しく設置されるインフラの活用を提案している。
- BHP ビリトンはジンブルバー鉱山の生産を増やしサプライチェーンを最適化することで生産を高める。2021年までに(80mtpa)ヤンディ鉱山の生産に代わるサウスフランク鉱山の開発を提案している。
- FMG はファイアテール鉱山の生産を2021年(23mtpa)までに戻すとしている
- 西豪州財務省選挙前予測報告では2016-17年の鉄鉱石平均価格はUS\$70.3/トン、2019-20年にはUS\$63.7/トンになると見込んでいる。

主要鉄鉱石生産会社、港とプロジェクト: 2016

	Exports (mtpa)	Target (mtpa)	Date
<b>Major producers<sup>12</sup>:</b>			
Rio Tinto	328	360	Reach target in: 2019
BHP Billiton	261	290	2018-19
Fortescue Metals Group (FMG)	171	180	-
<b>Major ports<sup>3</sup>:</b>			
Port Hedland	456	495	Target installed by: 2018
Cape Lambert	172	210	2015
Dampier	130	150	2015

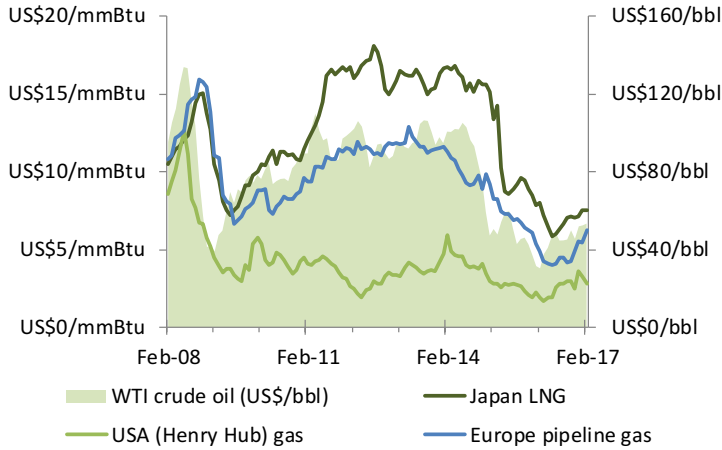
<sup>1</sup>Wet tonnes. <sup>2</sup>inclusive of third party tonnes. <sup>3</sup>Dry tonnes.  
Source: Producer quarterly production and investment reports; Pilbara Ports Authority Strategic Plans; and ABS 5368.0 International Trade in Goods and Services.





液化天然ガス(LNG)

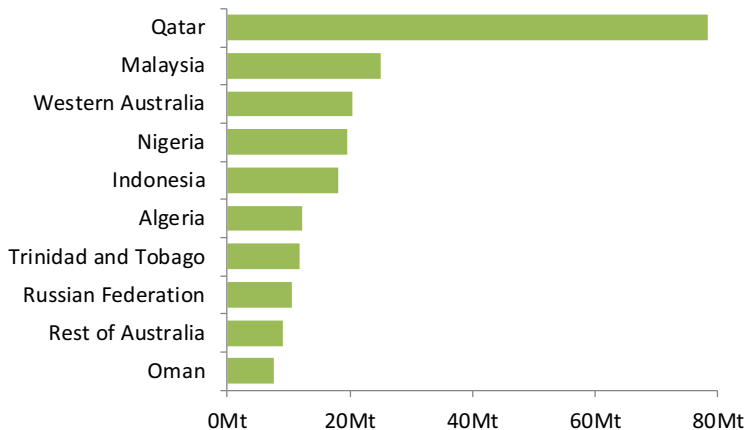
石油価格



Note – Monthly average prices in nominal US dollars.  
Source: World Bank, Commodity Markets Monthly Price Data.

- 2017年2月のウェストテキサスインターミディエイト(WTI)の原油月間平均価格は2%上昇のUS\$53.4/バーレル。2016年の年間平均価格は11%下落のUS\$43.2/バーレルとなった。(2015-16年は40%下落のUS\$41.8/バーレル)
- 2017年2月、日本に輸入されたLNGの月間平均価格はUS\$7.5/100万英サマーユニットとなった。2015年の年間平均価格34%下落しUS\$6.9/英サマーユニットとなった。(2015-16年は41%下落のUS\$8.0/100万英サマーユニット)

主な LNG 輸出元: 2015



Source: International Group of Liquefied Natural Gas Importers, The LNG Market 2015; and WA Department of State Development Estimates.

- 2015年、西オーストラリアはカタール(7840万トン)、マレーシア(2500万トン)について、世界の輸出量2億4500万トンのうち、8%(2040万トン)を占める、世界で3番目のLNG輸出元となった。
- 2015年、西豪州以外のオーストラリア全体では、910万トンのLNG輸出が行われた。
- エナジークエストによると、2016年後半71%(980万トン)の西豪州のLNG輸出が日本向け、次いで中国(19%/26万トン) 韓国(5%/70万トン)、インド(4%/50万トン)、台湾(1%/10万トン)向けとなった。

盆地別天然ガス資源 (兆立方フィート): 2017年3月

Basin:	Conventional reserves (2P)	Conventional resources (2C)	Tight resources	Shale resources
Carnarvon	52.1	32.4	-	4-9
Browse	16.4	19.3	-	-
Bonaparte <sup>1</sup>	0.8	15.9	-	-
Perth	0.4	0.9	12	17-34
Canning	0.0	1.5	74	70-150
<b>Total</b>	<b>69.7</b>	<b>69.9</b>	<b>86</b>	<b>91-193</b>

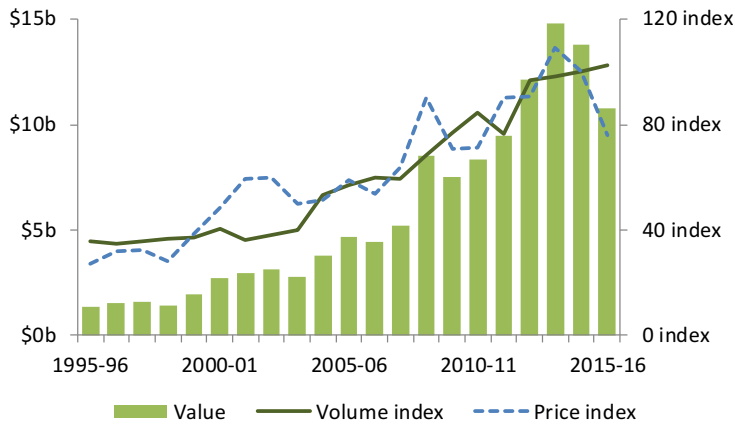
<sup>1</sup> Australia's entitlement.

<sup>2</sup> Gas fields in onshore and offshore Western Australia including those in Commonwealth waters off the Western Australian coast.  
Source: EnergyQuest Quarterly; and WA Department of Mines and Petroleum.

- ワールドエナジーとエナジークエストのBPスタティスティカルレビューによると、2015年西豪州は世界の天然ガス埋蔵量の約2%を占めた。
- 2017年3月、エナジークエストは西部と北部オーストラリアのオフショアに70兆立方フィートの在来型天然ガス埋蔵が見込まれると推定した。これらにおける西豪州のシェアはLNGと国内ガス産業を現在の生産レベルで37年維持するとされる。しかし西豪州のLNG生産は今後数年にわたり大幅に増加するとされており埋蔵量を21年分ほど減らすと見込まれている。



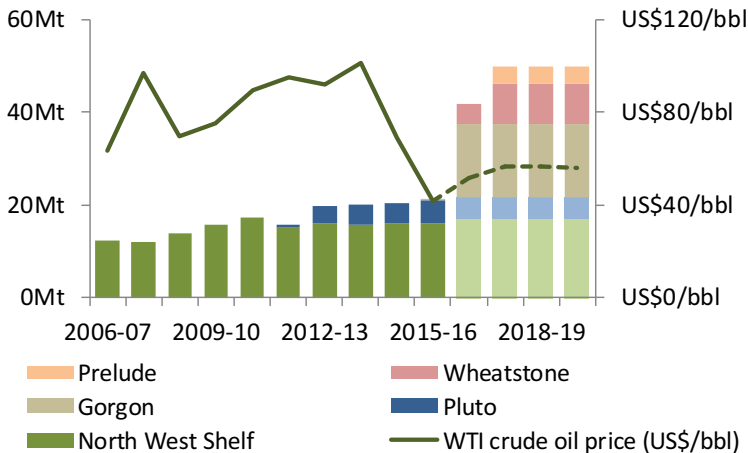
LNG 売上高



Note – Base year of index is 2014-15.  
Source: WA Department of Mines and Petroleum, Resource Data Files.

- 2015-16 年の西豪州の LNG 売上高は 22%減少し 108 億ドルとなり、対する過去 10 年の年間平均成長率は 9%であった。
- 2015-16 年の LNG の販売量は 2.5%減少の 2100 万トンとなり、対する過去 10 年の年間平均成長率は 6%であった。
- 2015-16 年の LNG 販売の年間平均価格は 24%減少の A\$9.9/100 万英サーマルユニットとなった。

LNG 販売、生産量と石油価格の見通し



Source: WA Department of Mines and Petroleum, Resource Data Files; World Bank Commodity Markets, Monthly Price Data; WA 2016-17 Pre-election Projections Statement; and WA Department of State Development Estimates.

- 州開発省は、西豪州の LNG 生産容量は、ゴーゴン、ウィートストーンとプレリュードプロジェクトが完了することから、2015-16 年の年間 2700 万トンから 2017-18 年には 4990 万トンに増えると見込んでいる。
- 西豪州財務省の選挙前予測報告はのウェストテキサスインターメディアイト(WTI)原油価格の年間平均価格は 2016-17 年 US\$51.7/バーレルまで上がり、2019-20 年には US\$56.3/バーレルに回復する見込みと予測している。

主な LNG プロジェクト: 2016

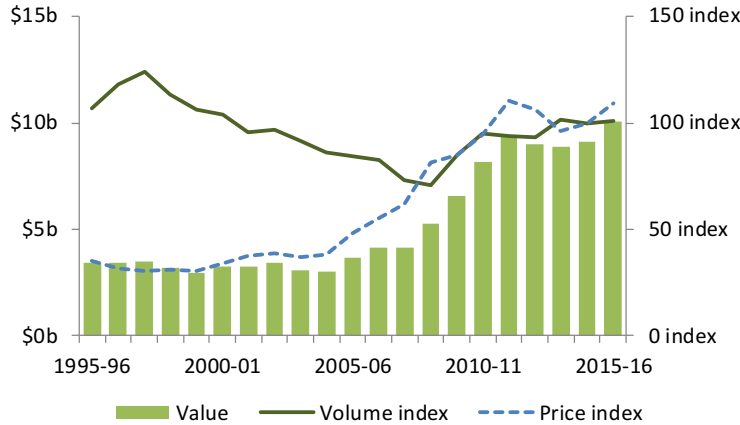
	Exports (mtpa)	Capacity <sup>1</sup> (mtpa)	Start operation
<b>Operating projects:</b>			
North West Shelf (A\$27 billion)	16.8	16.9	Aug.1989
Pluto (A\$15 billion)	5.0	4.9	Apr.2012
Gorgon (A\$55 billion - total project)	2.0	15.6	Mar.2016
<b>Total operating (as at Mar.2017)</b>	<b>23.8</b>	<b>37.4</b>	
<b>Major projects under construction or committed:</b>			
Wheatstone – Train 1 (A\$40 billion - total project)	-	4.45	Jun.2017
Wheatstone – Train 2	-	4.45	Dec.2017
Prelude FLNG (A\$13 billion)	-	3.6	Jun.2018
<b>Total capacity under development (as at Mar.2017)</b>	<b>-</b>	<b>12.5</b>	
<b>Total capacity operating and under development (as at Mar.2017)</b>	<b>-</b>	<b>49.9</b>	

<sup>1</sup> Nameplate capacity.  
Source: EnergyQuest Quarterly and LNG Report; Producer quarterly production and investment reports; WA Department of Mines and Petroleum, Resource Data Files; and the WA Department of State Development.



その他の主要鉱業と石油コモディティ

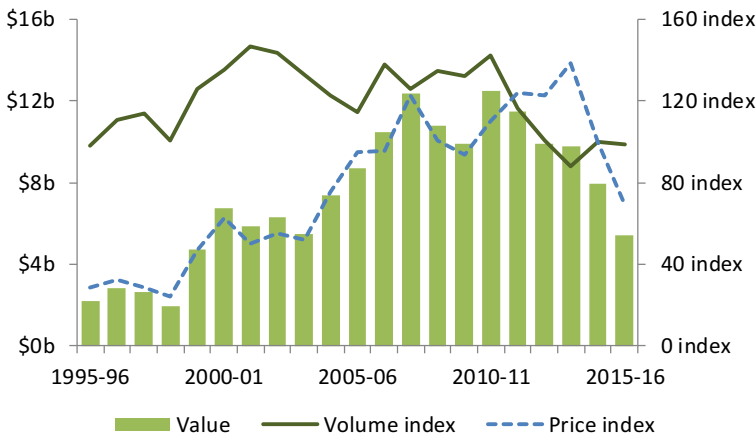
金の売上高



Note – Base year of index is 2014-15.  
Source: WA Department of Mines and Petroleum, Resource Data Files.

- 2017年2月の金の月間平均価格は3.5%上昇のUS\$1,234/ウオンスとなった。2016年の年間平均価格は8%上昇しUS\$1,249/ウオンスとなった。(2015-16年は4.5%下落のUS\$1,168/ウオンス)
- 2015-16年の西豪州の金の売上高は10%上昇の100億ドルとなり、過去10年の平均成長率を10.5%下回った。
- 2015-16年、金の売上量は1%上昇の195トンとなり、過去10年の年間平均成長率を2%下回るものとなった。
- 2015-16年、金の売上高の年間平均価格は9%上昇しA\$1,460/ウオンスとなった。

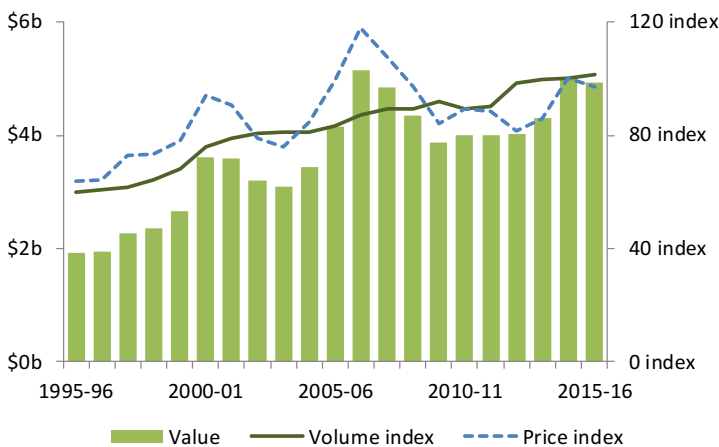
原油とコンデンセートの売上高



Note – Base year of index is 2014-15.  
Source: WA Department of Mines and Petroleum, Resource Data Files.

- 2015-16年の西豪州の原油とコンデンセートの売上は、32%減少の54億ドルとなり、過去10年以上の年間減少率から5%の減少となった。
- 2015-16年の原油とコンデンセートの売上は1%上昇し、14.5ギガリッターとなり、対する年間平均の減少率は過去10年平均で1.5%となった。
- 2015-16年、原油とコンデンセートの売上は年間平均価格で31%減少のAU\$59.8/バーレルとなった。

アルミナ<sup>1</sup>の売上高



Note – Base year of index is 2014-15. <sup>1</sup> Includes bauxite.  
Source: WA Department of Mines and Petroleum, Resource Data Files.

- 2017年2月のアルミニウムの平均月間価格は4%上昇のUS\$1,861/トンとなった。2015-16年の年間平均価格は5%下落のUS\$1,585/トンとなった。(2015-16年は18%下落のUS\$1,543/トン)
- 2015-16年、西豪州のアルミナの売上高は2%減少の49億ドルとなり、対する過去10年の年間平均成長率は2%であった。
- 2015-16年のアルミナの販売量は1%増加の1400万トンとなり、過去10年の平均成長率2%を下回った。
- 2015-16年、アルミナ売上の年間平均価格は3%下落のA\$354/トンとなった。



西オーストラリア州 各地域

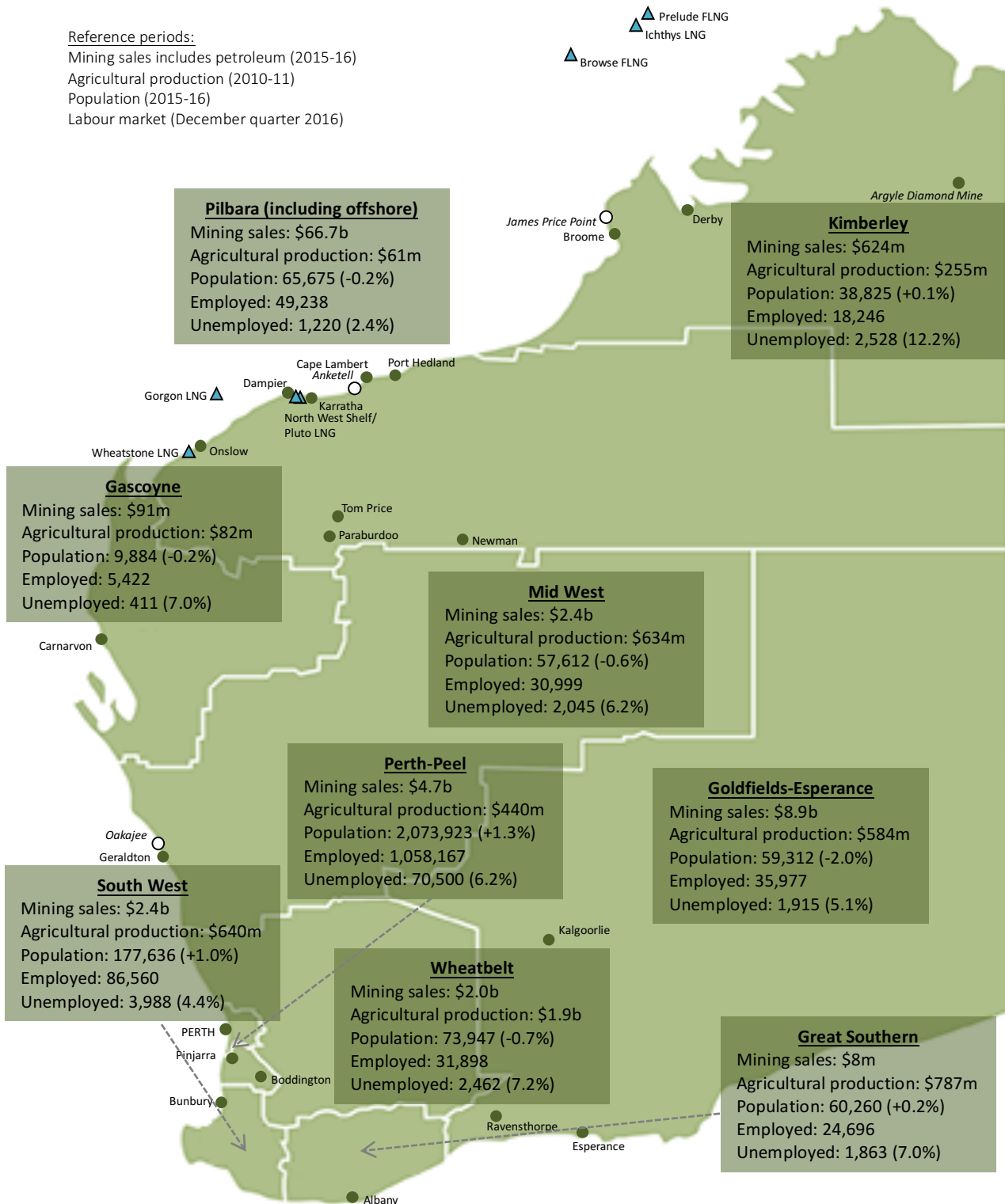
Reference periods:

Mining sales includes petroleum (2015-16)

Agricultural production (2010-11)

Population (2015-16)

Labour market (December quarter 2016)



Source: WA Department of Mines and Petroleum, Resource Data Files; ABS 7503.0 Value of Agricultural Commodities Produced; ABS 3218.0 Regional Population Growth; and Department of Employment, Small Area Labour Markets.